

少子高齢化や核家族化の急速な進行、また人々の暮らし方や働きなどが多様化する中で、隣近所など地域の結びつきが弱くなっており、昔はあった住民同士の支えあいなどの「地域力」が低下しています。

社会的背景

- ・少子高齢化
- ・核家族化の急速な進行
- ・高齢世帯や一人暮らし高齢者の急増
- ・暮らし方や働き方の多様化
- ・隣近所など地域の結び付きの希薄化 など

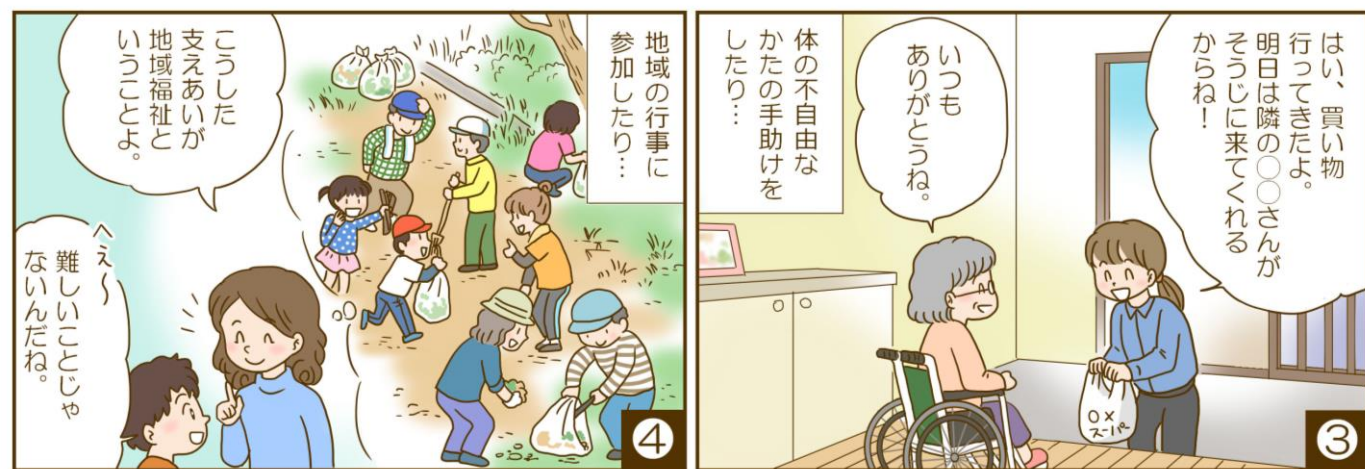
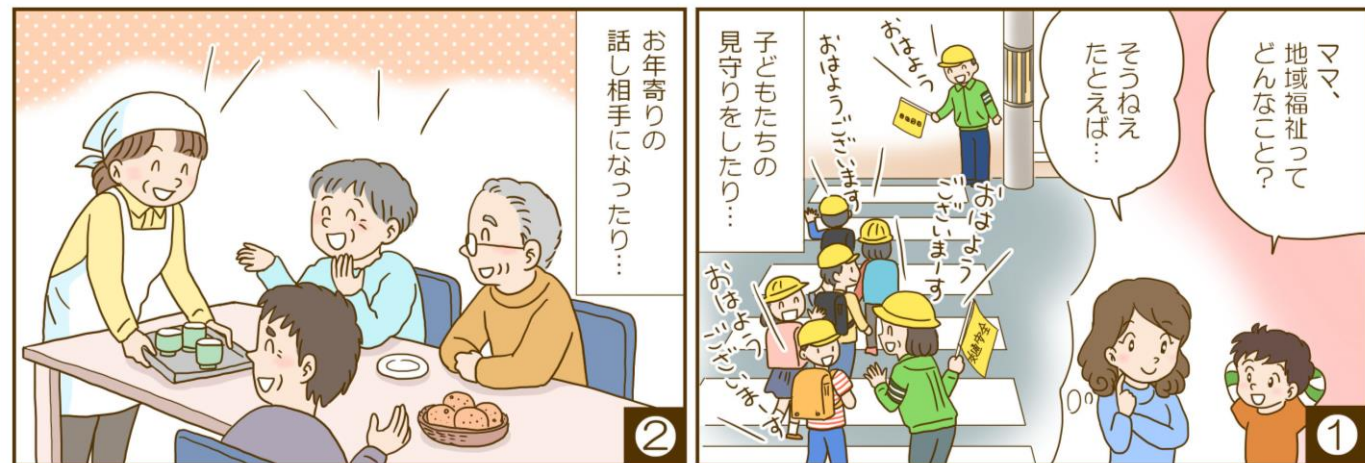
地域における社会問題

- ・近所づきあいの希薄化
- ・地域活動への参加者の減少
- ・孤立し、ひきこもりがちな高齢者の増加
- ・子育てを相談できる人がいない
- ・子どもと地域の交流機会が減少 など

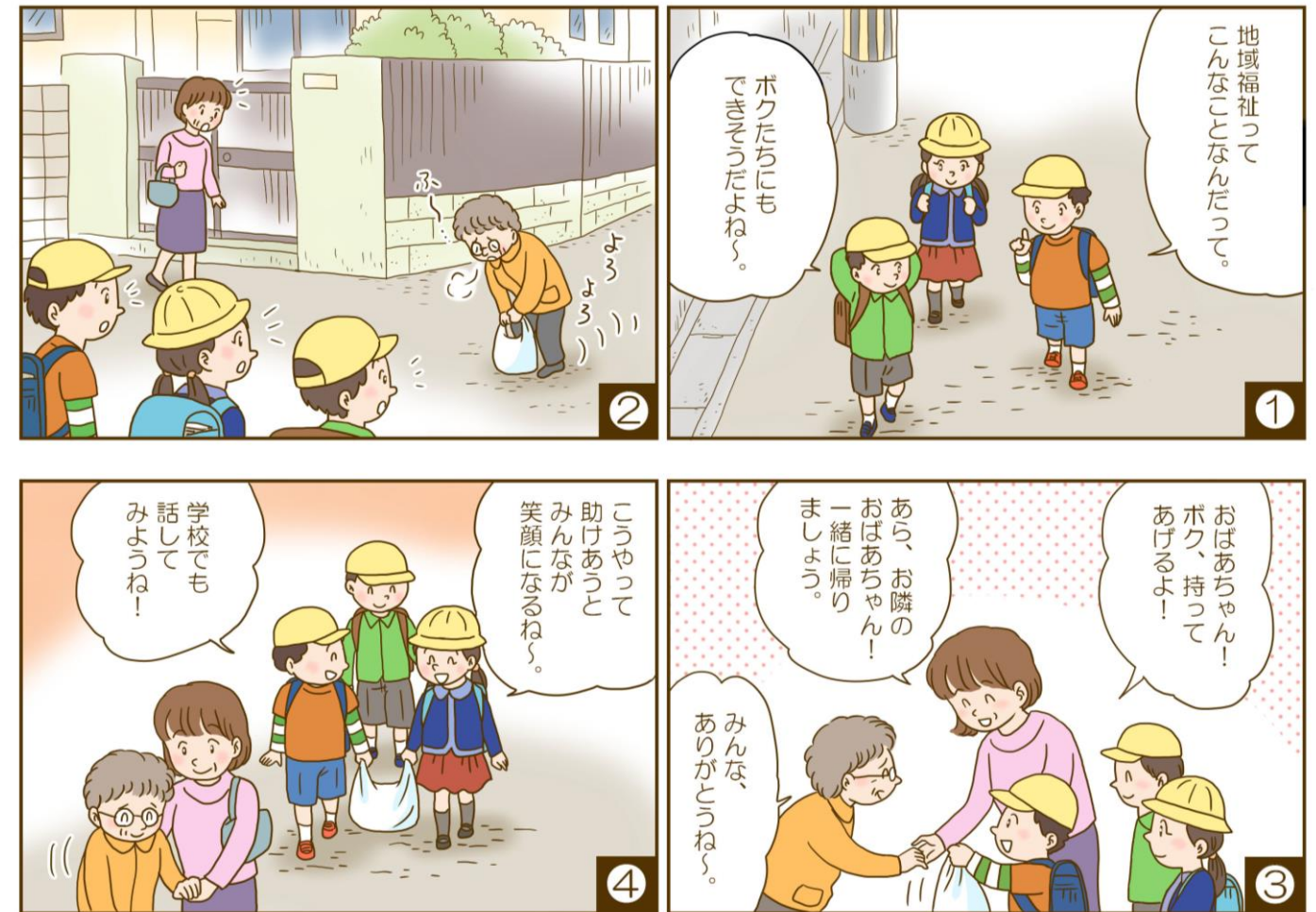
住民同士の支えあいなどの「地域力」の低下

このような課題を解決するために、地域の住民一人ひとりが主役となって、年齢、性別、国籍、障がいの有無等にかかわらず、誰もがよりよく生きることのできる住みよいまちづくりの活動を地域の実情に応じて計画的に連帯して進め、その成果を次の活動に活かすという「地域福祉」を進めることが重要です。

これは、子どもから高齢者まで、住民の誰もが住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らせるために、地域で困っている人を助けあい、お互いに支えあうということです。このような「地域力」を高めるためには、誰もが地域社会でできる役割を担う気持ちと行動が不可欠です。



計画の策定にあたっては、各種のアンケート調査や地区懇談会、最終的にはパブリックコメントを実施し、多くの市民のみなさまの意見の反映に努めました。ご協力ありがとうございました。ご意見や議論から、津島市における地域福祉の9つの主要課題を整理しました。



- 1 多様な対話・交流を通じた顔の見えるコミュニティづくり**

 - ・支えあい・助けあいの土壌となるコミュニティの交流促進
 - ・地域のニーズを把握するタウンミーティングなど行政との直接対話や参画機会の確保
- 2 地域活動・ボランティア活動への意識啓発及び参加促進、地域福祉の担い手の発掘・育成**

 - ・活動機会確保、マッチング等ボランティアコーディネート
 - ・高齢者や障がい者との交流等を通じた、生きた福祉教育
- 3 高齢者の生活支援と暮らしの質の向上**

 - ・日常生活の質を高める日常生活の困りごとなどの生活支援
 - ・生きがいづくり、健康づくりを地域ぐるみで支援する地域包括ケアシステムの充実と推進
- 4 子ども・子育て支援の仕組みづくり**

 - ・地域ぐるみの子育て支援、見守りや声かけ、安全確保など
 - ・子どもと地域の関わりづくり、青少年の地域での居場所づくり
- 5 障がい者への支援体制の強化**

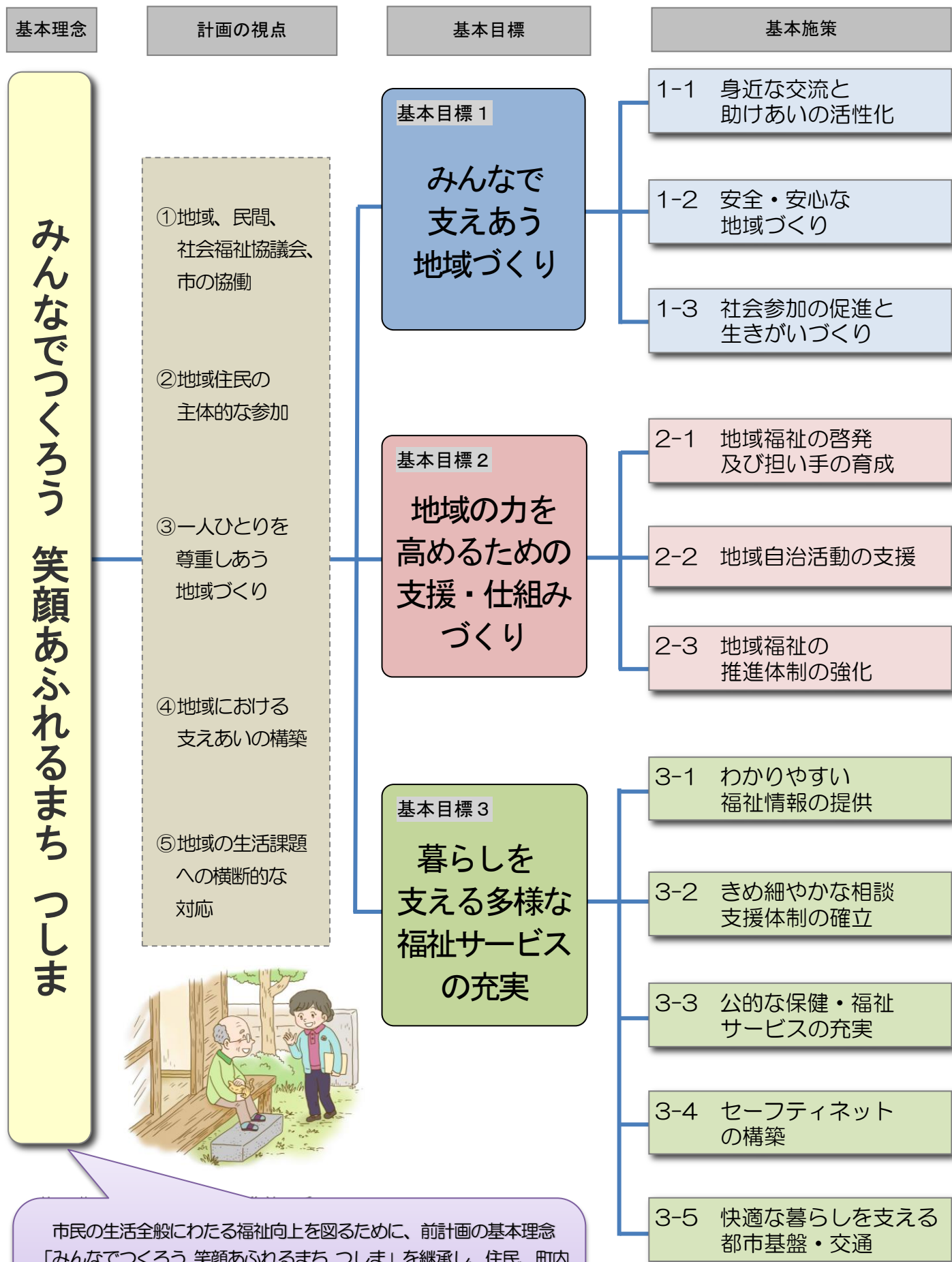
 - ・障がい者に対する理解促進や、当事者や家族のニーズの把握
 - ・障がいの有無にかかわらず安心して生活できる地域づくり
- 6 外国人への理解促進と多文化共生の推進**

 - ・理解促進と交流機会の創出
 - ・国籍の違いにかかわらず、地域の一員として自分らしく暮らし、社会参加できるように支援
- 7 災害や犯罪に強い安全・安心な環境及び体制の構築**

 - ・要支援者の把握や日常的な見守りと災害時の支援体制の確立
 - ・安全に安心して暮らし続けられる、地域主体の防災・防犯活動の充実や環境整備
- 8 わかりやすい福祉情報の提供と相談・支援体制の充実**

 - ・わかりやすい情報提供や利用援助による利用しやすいサービスの提供
 - ・現状の健康・福祉サービスの安定的な提供と内容の充実
- 9 関係機関等の多様な社会資源のネットワーク化による連携・協働の促進**

 - ・関係機関の連携による支援体制
 - ・コミュニティ推進協議会福祉部会と地区社会福祉協議会の設置
 - ・各小学校区単位の「地区懇談会」など継続的な協議の場づくり



市民の生活全般にわたる福祉向上を図るために、前計画の基本理念「みんなでつくり笑顔あふれるまち つしま」を継承し、住民、町内会、老人クラブ、子ども会、民生委員・児童委員、PTA、ボランティア・市民活動団体、NPO、企業、市や社会福祉協議会など、さまざまな主体が協力・連携して取り組む福祉のまちづくりを目指します。

基本目標1～3のもと、市及び社会福祉協議会の各種取組は、個々に進めるだけでなく、共通するテーマにより連動性をもたせて相乗効果の高い取組の推進が求められます。そこで、以下の4つのテーマで重点的な取組を再整理し、つながりを意識しながら効果的に取り組んでいきます。

重点① 地域福祉を担う 世代をこえた人づくり

子どもに対する福祉教育を通じて、早い段階から思いやりの心を育むとともに、中高生におけるボランティア体験、社会人に対する各種分野でのボランティア養成講座など、世代間や分野間につながりや連続性を持たせて、効果的な人づくりを進めます。

《重点的な取組（抜粋）》

- ・地域活動やボランティア活動のコーディネート
- ・体験型の福祉教育の充実
- ・ボランティアセンター機能の充実
- ・ボランティア養成講座の開催

重点② 専門機関や各種団体・地域のネットワーク強化

町内会やコミュニティ推進協議会、老人クラブ、子ども会、民生委員・児童委員、PTAなど地域の各種団体、ボランティアや市民活動団体、NPOなどの分野別の住民組織、さらに保健・医療・福祉・介護の専門機関、市、社会福祉協議会など様々な主体が連携し、日常的な見守りからの確かな福祉サービスの提供まで包括的な支援体制によって提供していきます。

《重点的な取組（抜粋）》

- ・小地域における見守りネットワークの構築
- ・障がい者への相談機能の充実
- ・地区社会福祉協議会の設立および福祉部会の設立支援

重点③ 避難行動要支援者の支援体制の強化

災害対策基本法が改正され（平成25年6月21日施行）、避難行動要支援者名簿の作成が義務化されたことを受け、避難行動要支援者名簿の作成及び名簿を活用した的確な情報提供及び情報管理など、実効性のある避難支援がなされるよう具体的な取組を推進します。

《重点的な取組（抜粋）》

- ・地域ぐるみの防災訓練や防災講演会等の支援
- ・避難行動要支援者の情報伝達・避難支援
- ・避難行動要支援者の名簿作成および避難の支援

重点④ 地域福祉活動の推進基盤の確立

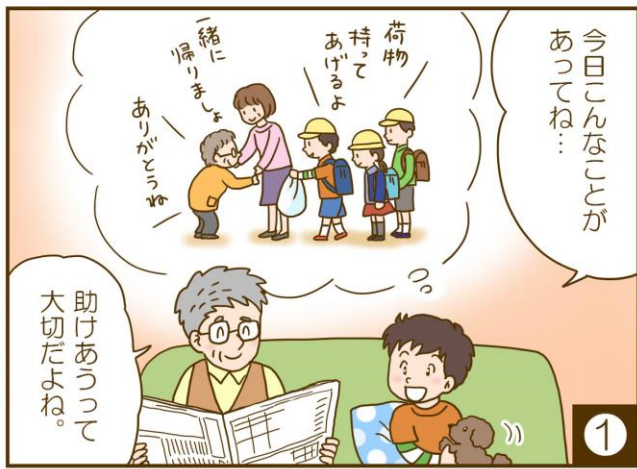
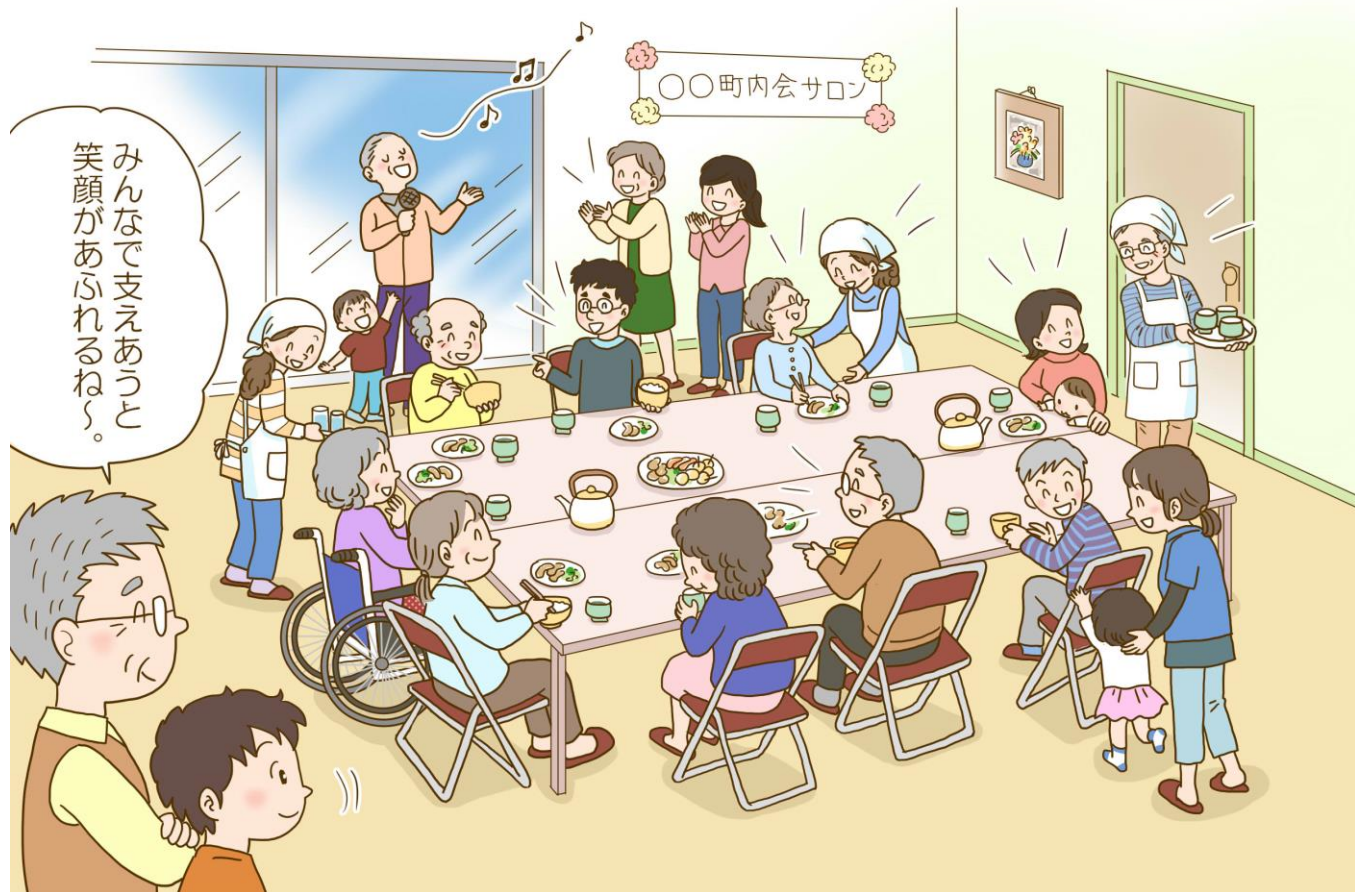
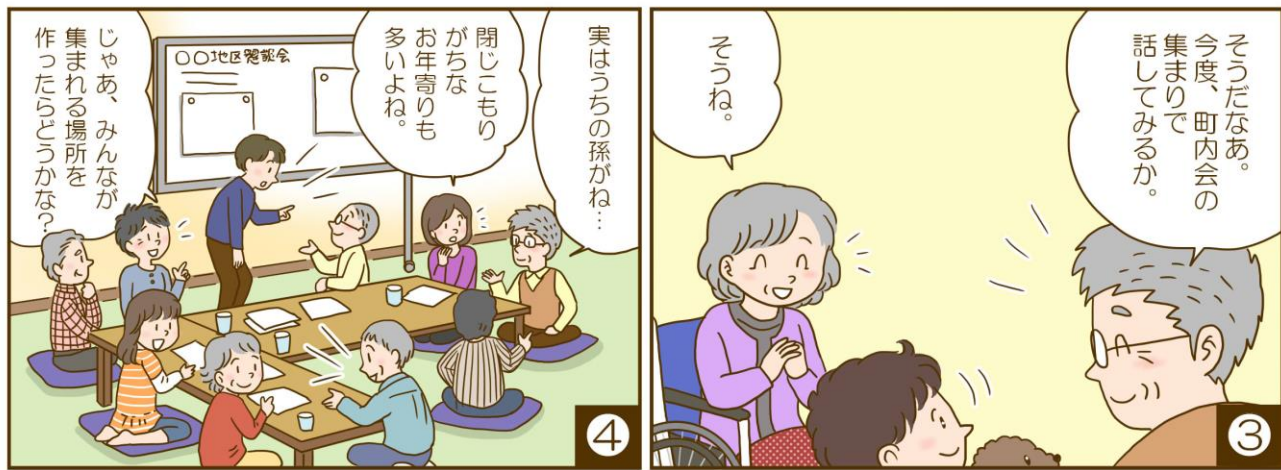
地域の主体的な地域福祉活動を一歩ずつ着実に推進していくために、身近な交流・支えあいの機会づくりを進めるとともに、定期的な協議の場づくりやコミュニティ推進協議会における専門部会の立ち上げ、地区社会福祉協議会の設立によって推進体制を強化します。

《重点的な取組（抜粋）》

- ・地域福祉について話し合う「地区懇談会」
- ・コミュニティ推進協議会における専門部会の設置
- ・高齢者を見守るための仕組みづくりと地域の関係団体との協力



市民の生活全般にわたる福祉向上を図るために、住民、町内会、老人クラブ、子ども会、民生委員・児童委員、PTA、ボランティア・市民活動団体、NPO、企業、市や社会福祉協議会など、さまざまな主体が協力・連携して取り組む福祉のまちづくりを目指します。



平成27年6月から平成28年3月にかけて、市内8つの小学校区のコミュニティ推進協議会・福祉関係者と地域福祉について話し合う「地区懇談会」を開催し、地域福祉活動の課題や地域主体の取組アイデアを話し合い、まとめました。

北小学校区

- ◇空き家を活用した地域の女性陣運営の交流サロン
- ◇近隣のゴミだしお手伝いと、見守り
- ◇子ども・親子参加の地域イベントの開催
- ◇中学高校における自転車マナーの指導 …など

東小学校区

- ◇運動、話す、健康、食事のバランス等、定期的に手帳で介護予防支援
- ◇消防・自主防災会・防災ボランティア等連携による「避難所ですぐに役立つ」訓練開催
- ◇地域ぐるみの一戸一灯運動 …など

蛭間小学校区

- ◇東高校の生徒や老人クラブ、小学校などの交流事業
- ◇ひとり暮らし高齢者への声掛けやゴミだしなど
- ◇認知症に関する勉強会の定期開催
- ◇老人会ふれあい講座での詐欺防止の啓もう活動…など

西小学校区

- ◇空き家を活用した居場所づくり
- ◇新聞・牛乳配達等、日常サービス業による安否確認の仕組みづくり
- ◇専門家や市の支援による実践的な防災訓練、防災活動（町内会単位） …など

神守小学校区

- ◇昔遊びを通じた子ども(学校)と老人会の交流促進
- ◇青少年の居場所(集える場)づくり・学びなおしの支援
- ◇障がい者施設の見学など交流を通じて理解を深める
- ◇子ども会と老人クラブの合同交通安全教室の開催…など

南小学校区

- ◇高齢者による昔遊びの指導を通じた世代間交流
- ◇定年後デビューを迎え入れる仕組みづくり
- ◇育児支援(ママのストレッチ、子ども向けイベント等)
- ◇自宅周りを各自で掃除する「かどはき運動」を広める …など

神島田小学校区

- ◇高齢者のゴミ出しを近隣で協力
- ◇学校の教育活動への地域の支援の充実
- ◇外国籍の子どもへの生活・教育支援、地域行事参加呼びかけ
- ◇小規模で災害弱者情報を把握
- ◇高齢者向け交通安全教室開催 …など

高台寺小学校区

- ◇小さな単位の集まり(サロン、茶話会など)をつくる
- ◇未就学の母子の交流会
- ◇高齢者や育児世代が気楽に集える場所として空き家活用
- ◇ウォークラリーで避難場所(高台など)をまわる …など

今後も『地区懇談会』を開催し 地域福祉課題の解決に取り組みます

平成27年度に実施した「地区懇談会」は、我がまちの地域福祉に関する意識啓発や現状・課題の共有とともに、コミュニティの関係者と市・社会福祉協議会の連携強化を図るきっかけとなる機会であったと言えます。

今後も、地区懇談会を継続的に開催し、コミュニティ推進協議会と津島市及び社会福祉協議会が協力しながら、地区懇談会の結果をふまえて様々な地域課題解決に向けた具体的な実践活動を1つずつ着実に推進することを目指します。

